

個人視察報告書

視察報告議員 馬見塚 剛

【視察期間】 令和8年4月20日（月）～22日（水）

【視察地】 広島県福山市

【視察日時】 4月20日（月）

【調査項目】 「不登校児童生徒への対策」について

【調査概要及び所感】

福山市の「不登校児童生徒への対策」の視察では、近年、不登校児童生徒の実数は増加傾向にあり課題とされており、不登校支援チームを立ち上げ、学校や関係機関等で相談・指導を受けていない児童生徒がいないようにすることを目指し、教育委員会内に不登校児童生徒支援チームを設置した。具体的には学校内外のどこにも繋がっていない児童生徒をゼロにする取り組みを重点的に行っている。具体的には登校できない児童生徒それぞれの状況に応じ、校内フリースクール（きらりルーム）や校外フリースクール（かがやき）など状況に応じ柔軟に対応しており、中でもフリースクール（かがやき）は、市内3か所に設置されており、それぞれの状況に応じ、通室日や時間、学習や活動の内容・方法等を自分で自主的に決め、安心して自分らしく過ごし、学べる場となっており、学校復帰を前提としない、多様な学びの場として児童生徒の社会的自立を支援している。本市の不登校対策において、今後の参考となる視察となった。

【視察地】 福井県福井市

【視察日時】 4月21日（火）

【調査項目】 「観光施策」について

【調査概要及び所感】

福井市の「観光施策」についての視察では、令和6年3月に北陸新幹線が敦賀まで延伸し、主要観光地の観光客入込数の増加が見込まれる中、福井市観光振興計画に基づき、現状と課題、これからの観光戦略が明確に示され、着実に関東圏からの来訪者増に繋がっていた。しかし、改善が必要な課題や新たな課題などもあり、引き続き観光客が福井市に長く滞在できる環境の整備や観光客と観光事業者や市民との間に触れ合いが生まれるなど、今後の継続した取り組みの必要性を感じた。本市の今後の「観光施策」において参考となった。